## 樣式4 湯川記念財団「望月基金」報告書

		申請者氏名	池田浩章	
論文名	Superconductivity	at quasi-2D	Antiferromagntic	Quantum
	Critical Point and the Coexisting Phase			
国際会議名	International Conference on Theoretical Trends			
	in Low-Dimensional	Magnetism		
開催地	Firenze, Italy			
参加期日	2003.7.23-25			

**参加目的:**会議にて上記論文を発表し、その内容について広く国際的に議論するため。また、会議における他の発表内容に関して情報を収集するため。

会議の状況:稀に見る炎天下の中、耽々と進められていた。

**成果概要:**多くの方と意見交換でき、発表時間がすぐに過ぎてしまった。発表 論文の請求も多く、有意義だったと思う。また、他の方の発表内容について有 益な情報を得られた点でもその成果は大きかった。